

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

令和8年度大阪府学力検査問題

数学採点資料〔C問題〕

1	(1)	$2a^2b$	
	(2)	$1 - 2\sqrt{3}$	
	(3)	$x = -7$ 、 $x = -5$	
	(4)	8100 個	
	(5)	56	
	(6)	$\frac{11}{15}$	
	(7)	27、63	
	(8)	<p>(求め方) $A(3, 8)$、$B(-3, 2)$ だから、 直線 AB の式を $y = ax + b$ とすると $8 = 3a + b$㉞ $2 = -3a + b$㉟ ㉞、㉟を連立させて解くと $a = 1$、$b = 5$ よって、直線 AB の式は $y = x + 5$ だから、 C の y 座標は $t + 5$ D は l 上の点だから、D の y 座標は $-\frac{1}{3}t + 1$ よって $CD = t + 5 - (-\frac{1}{3}t + 1) = \frac{4}{3}t + 4$ (cm) E は m 上の点であり、E の y 座標は B の y 座標と等しいから、 E の x 座標を s とすると $\frac{8}{9}s^2 = 2$ これを解くと、$s > 0$ より $s = \frac{3}{2}$ よって $BE = \frac{9}{2}$ (cm) $CD = BE$ だから $\frac{4}{3}t + 4 = \frac{9}{2}$ これを解くと $t = \frac{3}{8}$(*)</p> <p style="text-align: right;">t の値 $\frac{3}{8}$</p>	

配点	注意事項
4	
4	
5	
5	
6	
6	
6	
8	<ul style="list-style-type: none"> 部分点を与える。 (*)において、「この t の値は問題に適している。」という記述を省略している。この記述がなくても減点の対象とはしない。

/ 44

2	(1) ①	$\frac{16}{3}\pi a$ cm ³	
	②	<p>(証明) $\triangle ABC$ と $\triangle DEC$ において 仮定より $\angle ABC = 90^\circ$㉞ $DE \perp CE$ だから $\angle DEC = 90^\circ$㉟ ㉞、㉟より $\angle ABC = \angle DEC$㊱ 仮定より $\angle DAC = 90^\circ$ 2点 A、E が直線 DC について同じ側にあって、 $\angle DAC = \angle DEC$ だから、4点 D、A、E、C は 1つの円周上にある。 同じ弧に対する円周角は等しいから $\angle BAC = \angle EDC$㊲ ㊱、㊲より、2組の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABC \sim \triangle DEC$</p>	
	(2) ①	$\sqrt{13}$ cm	
	②	$\frac{240}{49}$ cm ²	

配点	注意事項
4	
8	部分点を与える。
4	
6	

/ 22

3	(1) ①	ア	イ	ウ	エ	オ	
	②			$\frac{3\sqrt{65}}{25}$		倍	
	③			$\frac{75}{8}$		cm ²	
	(2) ①			$\frac{14}{5}$		cm	
	②			$\frac{166}{15}$		cm ³	

配点	注意事項
4	完答とし、2つとも正しい場合のみ点を与える。
6	
4	
4	
6	

/ 24